

あかあま

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

常滑・青海 瑞雲殿
誠意と真心で…あんしんのかげはし
CSK葬祭
0120-33-5909
TEL 0569-35-2785
FAX 0569-35-2296
24時間体制完備

元氣のでてくる“ことばたち” (206)

村上信夫



撮影・鶴崎 燃

その人の声はもう聞けませんから、印象づけられる声をもっていることは、遺伝子の贈り物だとありがたく思っています」と呼応してくれた。

「増蜜」を消す
壇蜜さんは仕事をするとき、自我の電源を消しているという。人はともすれば「私が、私が」といいたい存在で、62歳の僕などは、まだまだ自我を消せないでいる。よくもまあそんなことが出来るものと聞くと、「テレビの映り方や写真

■村上信夫プロフィール
2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』（毎週日曜10:00～）、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』（近代文藝社）『ラジオが好き!』（海竜社）など。趣味、将棋（二段）。
<http://murakaminobuo.com>

自我の電源を消す

壇蜜さん

の撮られ方とかが重視される芸能界で、我を消してやっていくことがいかに矛盾している行為かというのを体現できたらいいなと思っただけです」と、やや哲学的な答えが返ってきた。

怪訝そうな顔をしていると、「平たくいうと、ブログに「おいしそうなもの」を載せないこと。私の生活がこんなに充実しています、私みたい



俳画/イネ・セイミ

勝手に感情の体温を上昇させて、いい気になりたくないということなのだろう。壇蜜さんを見習わねばとも思うが、ボクは、自我の豆電球くらいは点けておきたい。

読書が教えてくれること
壇蜜さんは、読書家だ。本が育んでくれたことは多い。

中でも、宮本輝作品は、ほぼ全部読んでいる。特に『五千回の生死』という小説に共感した。「大変な現実の中で、『いま死のうと思っただけ、いま生きようと思っただけ』というのを繰り返しながら、みんな仕方なしに生きていくという感じがすごく伝わってくる。『がんばって生きよう』という姿勢を前面に出しがちな世の中ですが、絶対、仕方なく生きていく人の方が多い。仕方なく生きていくんだとわかれば、生きていくことが辛くなるのかもしれない」

壇蜜さんは言う。「輝かしく生きましょう！みたいな広告に振りまわされないほうがいい。輝かなくては何となくいい。宣伝文句みたいなのに、明日から急にはよくならないですよ。明日が変わらないことが辛い人もいますけど、それが現実ですし、現実

を生きていくしかありませんから。」
「読書はそういうごまかしを見抜く目を育ててくれるのかもしれないね」と納得顔でボクが言うとうと、「それと読書は立ち止まっている時間だと思えます。現実から少し離れて、違う世界を自分の時間軸で、自分のペースで見るのが大事なのではないでしょうか」と、また冷静な分析が返ってきた。

身体だけでなく心もモードになれる人だと感じた。「素」でいられる人だと思った。だから、ボクも構えることなく「素」でいられた。

「僕」と「俺」を上手に使い分けられる男性が好みだそう。人に紹介するときは「僕のいい人」。二人だけの時は、「俺、好きだよ」。僕で放して俺で縮める感覚は男女間の理想の距離感だという。壇蜜さんの前で、「素」で「俺」って言ってみたかった。



好評発売中



俳画教室開講中

常滑屋
とき 俳画教室月一回 午後一時～三時
会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

インディアンフルート教室開講中

誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなただけからミュージシャン入会受付中!!

何か始めたいと思ってる貴女へ、数年後、素敵にフルートを奏でる姿がそこあります。楽しく個人レッスン致します。

講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
レッスン・30分3,500円 会場・半田市柳ヶ丘
申込み 0569-89-7127
お問合せ seimi@oasis.ocn.ne.jp

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション

田村孟さんをめぐる (3) 杉本武之

(4)内藤豊さんとの出会い
 今は亡き内藤豊さんは、テレビのディレクターであり翻訳家でした。彼のお兄さんは映画監督としても翻訳家としても全国的にその名が知られている内藤誠氏です。

私の青春時代は、いつも内藤さんと一緒だった、と言っても過言ではありません。何をやるにも一緒、何処へ行くにも一緒でした。

私は昭和34年4月に京都大学文学部に入学しました。当時、京大では、新入生(一回生)はみんな宇治の分校に行くことになっていました。

京都のことよく知らなかった私は、宇治には平等院があるという程度の知識しか無く、どこに下宿したらいいのか皆目当も付きませんでした。大学関係のパンフレットが送られて来て、下宿の軒先のことも書いてあった筈です。大学の学生課や生活協同組合が世話をやるから相談す

るように、といった内容だったと思います。しかし、小さな私は、まず初めに出身高校に行つて、前年に入学した先輩がいるなら、その住所などを教えてもらおうと考えました。私が卒業した刈谷高校は、当時は東大や京大に行く者が少なく、殆どの者が地元の名古屋大学に進んでいました。

高校に行つて、担任だった教師と話しました。2人の卒業生が前年に京大に入つていました。その内の一人が教育学部の内藤さんだったのです。彼は碧海郡吉浜町(現・高浜市)に住んでいました。教師から彼の住所と電話番号を覚えてもらい、家に帰ると直ぐに内藤さんに電話しました。吉浜駅まで迎えに来てくれました。そして、二人は、駅の近くのお寺に行つて話しました。本当に親切な人だなあ、と思いました。

こうして私は内藤さんと出会ったのでした。



内藤豊さん(右)と私

(5)内藤さんと私
 それ以降、私は内藤さんにべつたり密着して過ごすことになりました。宇治の分校は黄檗宗の大本山・万福寺のそばにありま

く、とても気持ちの良い川沿いの東三本木通に古くから建っている家でした。内藤さんは、前の年から母屋の二階の一室を借りていました。私は広い離れを借りました。その下宿では夕食が出ました。同じ食卓を囲んで一緒に食べました。9時頃に、どちらかが声を掛けて、近くの銭湯に一緒に行きました。その帰りに、河原町の小さなお好み焼き屋に一緒に立ち寄りしました。そこで夜食用のお好み焼きを食べ、ビールの中瓶を飲みました。

内藤さんが学んでいた、当時の京大教育学部は、実に活気に満ちていました。高坂正顕や鱈坂二夫といった正統的な教育学者の外に、後に文部大臣になった永井道雄や、京大人文科学研究所に所属していた鶴見俊輔や加藤秀俊といった異色の社会学者たちが教えていました。30歳頃の若い加藤秀俊

先生を知つたのも、内藤さんのお蔭でした。加藤先生が、太秦(うまき)に家を建てた時に、夜に泥棒に入られないように寝泊まりしてくる学生を探していました。その時、私も内藤さんに誘われて一緒に泊まりに行つたのです。それが縁で、その後長い間、加藤先生やご家族と親しく付き合うようになりしました。

また、教育学部の大学院を出て毎日放送に勤務していた津金沢聡広さんを紹介してくれたのも内藤さんでした。津金沢さんは、しばらくすると放送局を辞めて、関西学院大学で教えるようになりしました。その後『宝塚戦術・小林三三の生活文化論』(現代新書)などの本をたくさん書きました。宝塚文化に関する権威者です。

内藤さんは、昭和37年に卒業すると、開設されたばかりの名古屋放送(現在のメ〜テレ)にディレクターとして入社しました。私は、その頃には登校拒否になつており、大学に行かずに、下宿で本ばかり読む生活を始めていました。

先生を知つたのも、内藤さんのお蔭でした。加藤先生が、太秦(うまき)に家を建てた時に、夜に泥棒に入られないように寝泊まりしてくる学生を探していました。その時、私も内藤さんに誘われて一緒に泊まりに行つたのです。それが縁で、その後長い間、加藤先生やご家族と親しく付き合うようになりしました。

また、教育学部の大学院を出て毎日放送に勤務していた津金沢聡広さんを紹介してくれたのも内藤さんでした。津金沢さんは、しばらくすると放送局を辞めて、関西学院大学で教えるようになりしました。その後『宝塚戦術・小林三三の生活文化論』(現代新書)などの本をたくさん書きました。宝塚文化に関する権威者です。

内藤さんは、昭和37年に卒業すると、開設されたばかりの名古屋放送(現在のメ〜テレ)にディレクターとして入社しました。私は、その頃には登校拒否になつており、大学に行かずに、下宿で本ばかり読む生活を始めていました。

今でも鮮明に覚えています。留年を繰り返していた時、一緒に城崎温泉に行つた時、私には痔が悪化して大出血したことがあります。その時、山岸さんは、京大

の大学院で英文学を学んでいました。若い、アメリカからの留学生が、禅の修行をする傍ら、山岸さんから尺八の手ほどきを受けていました。とても素敵なお人でした。私は、この二人の友情をドキュメンタリー風に描きました。当時の私の心境が反映して、何となく内容に明るさが欠けていたためか、結局テレビ局で採用されませんでした。最後の、二人が、ごうとうと音を立てて流れ落ちる大きな滝に向かって尺八を吹いている場面なんか、なかなかうまく書けていた、とも思っています。山岸さんは、彦根にある大学で英文学を教えていましたが、3年前に亡くなりました。

内藤さんから「何でもいいから、シナリオを書いて欲しい」と頼まれて、若くして尺八の師匠をしていた友人の山岸政行(蘆水)さんのことを書いたことがありました。当時、山岸さんは、京大

の大学院で英文学を学んでいました。若い、アメリカからの留学生が、禅の修行をする傍ら、山岸さんから尺八の手ほどきを受けていました。とても素敵なお人でした。私は、この二人の友情をドキュメンタリー風に描きました。当時の私の心境が反映して、何となく内容に明るさが欠けていたためか、結局テレビ局で採用されませんでした。最後の、二人が、ごうとうと音を立てて流れ落ちる大きな滝に向かって尺八を吹いている場面なんか、なかなかうまく書けていた、とも思っています。山岸さんは、彦根にある大学で英文学を教えていましたが、3年前に亡くなりました。

内藤さんから「何でもいいから、シナリオを書いて欲しい」と頼まれて、若くして尺八の師匠をしていた友人の山岸政行(蘆水)さんのことを書いたことがありました。当時、山岸さんは、京大

の大学院で英文学を学んでいました。若い、アメリカからの留学生が、禅の修行をする傍ら、山岸さんから尺八の手ほどきを受けていました。とても素敵なお人でした。私は、この二人の友情をドキュメンタリー風に描きました。当時の私の心境が反映して、何となく内容に明るさが欠けていたためか、結局テレビ局で採用されませんでした。最後の、二人が、ごうとうと音を立てて流れ落ちる大きな滝に向かって尺八を吹いている場面なんか、なかなかうまく書けていた、とも思っています。山岸さんは、彦根にある大学で英文学を教えていましたが、3年前に亡くなりました。

内藤さんから「何でもいいから、シナリオを書いて欲しい」と頼まれて、若くして尺八の師匠をしていた友人の山岸政行(蘆水)さんのことを書いたことがありました。当時、山岸さんは、京大

の大学院で英文学を学んでいました。若い、アメリカからの留学生が、禅の修行をする傍ら、山岸さんから尺八の手ほどきを受けていました。とても素敵なお人でした。私は、この二人の友情をドキュメンタリー風に描きました。当時の私の心境が反映して、何となく内容に明るさが欠けていたためか、結局テレビ局で採用されませんでした。最後の、二人が、ごうとうと音を立てて流れ落ちる大きな滝に向かって尺八を吹いている場面なんか、なかなかうまく書けていた、とも思っています。山岸さんは、彦根にある大学で英文学を教えていましたが、3年前に亡くなりました。

内藤さんから「何でもいいから、シナリオを書いて欲しい」と頼まれて、若くして尺八の師匠をしていた友人の山岸政行(蘆水)さんのことを書いたことがありました。当時、山岸さんは、京大

この指とまれ (237) 氏原朝信
昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」
手紙のついで
 三月四日(金)のことです。
 パンダ、パンダと言われているー。T君が「先生、ぼくね、東京へ行くんだよ。だから、あした帰りの会をやらずに帰るでね」と、うれしそうに言いました。「そりゃいいね。東京に行くんだつたら、上野動物園にも行って、パンダに会つてこなくてね・・・」と言つたところ、
 「うん、カガミを持っていつてぼくの顔を見比べてみるんだよ」と、

無邪気に言うんだ。
 「そりゃー、おもしろいね」と、私も笑みをもってこたえていました。このように、ふとした会話にも何となくユーモアが感じられる教室になってきています。
 子どもらしさをもつた言動は見聞きしていてもほほえましいものです。このよくな子どもらしさはいつまでも持ち続けて成長してもらいたいものです。そのためにも私たち大人がその子どもらしさを理解し受け答

えてあげる必要もあるのではないかなと考えます。子どもたちは、未来を背負うのです。だからこそ、楽しく明るい環境で育てあげたいのです。
わたしのわんちゃん
 Y・A女
 わたしの家には、わんちゃんがいる。名前は「チコ」。前の犬もかわいかったけど、今の犬は、わたしになつていて、わたしのかわいいわんちゃん

班日記から
キングコング(3月3日) M・Y女
 今日は、かぜがなおつたので学校に行きました。みんなが「コウモリ、どうしてののかな」と言っているの、Nちゃんにきいたら、「テレビの下にいる」といいました。ほかに見たら、「テレビの下にいる」といいました。小さいコウモリがいました。
 わたしは、コウモリを近くではじめて見たので、と見ていました。そしたらNちゃんがコウモリの近くに来て声を出したので、コウモリが口をあけました。口の中がよく見えました。はが上に2本ありました。死んでしまいました。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!
簡単! Xmasフルーツサンド
 パーティーの多い季節になりましたネ!お手軽にかわいいお土産にぴったりです。トッピングは是非!!みんなで一緒に♪

材料

- 食パン...1斤(6枚切り)
- 生クリーム...2パック
- 砂糖...大さじ3(お好みで調節可)
- フルーツ
- いちご...1パック(へたをとっておく)
- 周りに飾るいちごを先にとり、その他はうすくスライスしてキッチンペーパーで水気をふいておく
- 黄桃缶...1缶(缶をばやうい大きさに切る)
- その他...お好みのフルーツ

作り方

- ① 平らな皿もしくは、トレーに食パン一枚おろく。生クリームを塗り、スライスしたフルーツを並べる。
※生クリームはのりがわりなので、うすく塗る。
- ② ①の上に食パンを重ねる。さらに①の工程と同様にくり返す。
- ③ ②の上にさらに食パンを重ねる。食パンがよやく、くっつく様に、そして平らにして、包丁で十字型に上から切る。
- ④ 食パン2枚を用意して、生クリームとフルーツをサンドし、斜めに包丁で切る。
- ⑤ ④の上に⑤をのせる。
- ⑥ 生クリームを盛りつけて完成です。パーティー会場へ持ち運ぶなら会場です。パーティー会場へ持ち運ぶなら会場です。パーティー会場へ持ち運ぶなら会場です。

常滑市民文化会館
 ◎常滑市民文化会館 クリスマスコンサート・五日(土)10時開演 午後11時50分開演 正午(午後)10時50分開演 同日(午後)10時50分開演 同日(午後)10時50分開演 同日(午後)10時50分開演

◎常滑市立図書館
 常滑市立図書館 常滑市立図書館 常滑市立図書館

◎常滑市立図書館
 常滑市立図書館 常滑市立図書館 常滑市立図書館

常滑市立図書館
 ◎常滑市立図書館 常滑市立図書館 常滑市立図書館

◎常滑市立図書館
 常滑市立図書館 常滑市立図書館 常滑市立図書館

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (56) 岡田 清治

娘の就職2

真三には舞が就活で悩んでいる風にも思えなかった。インドへ行くことは裕美さんの心配するような深刻なことではないのかと感じたが…。

「経験が大事だ」というのが、舞さんだつて吹奏楽を長年やってきたので、それだけでも十分でないまでも、訴える材料にはなりうるのではないか。

「経験を積むことは大事ですね。また趣味として続けていること、入社しても継続できれば人生がより充実するね。そういう叔父さんは人に誇れるような趣味がないので困っている。叔父さんと同年代の人の中には音楽、つまり合唱や楽器を演奏する、あるいは踊りやダンスに興じたり、マラソン、ヨットなどスポーツを通じて社会参画している人は多い。舞さんも吹奏楽部にいたのだから楽器には親しみがあるでしょう」

「そういう方向で就職先を考えたこともありますが、うまくいきませんでした。やはり何をしたいのか、それによって会社にどう貢献できるかということ深く考えていませんでした」

「はじめから部活や趣味を将来の就職のためにやる人は多くないでしょう。やはり好きだからはじめると思うが、どの道もきわめることは簡単ではないです。それだけにやり抜くことが肝要だといえる」

真三は舞が就活から逃れたので、気休めにインド行きを考えているのだからと推測したが、次の一言でそのような思いは吹き飛んだ。

「私、場合によってはインドに滞在してもいいと思っっているのです」

「本当かい」

真三は天を仰ぎながら「滞在して何をやるの？」と聞き返すのが精一杯だった。

「わかりませんが、何か見つけれられるような気がするのです」

「生活費はどうするの」

「そうですね。なにかアルバイトしながらでも…」

真三は滞在費の援助を申し込まれるのではないかと一瞬、ひるむ気持ちで脳裏を駆け巡った。かつて百万円もする金管楽器チューバの購入で苦しんだ経験があったからだ。あの時は、きつぱり断ったが、インド滞在となると、その数倍もかかるに違いない。いくら物価が日本と比べて安いと言っても、私費留学ともなれば学費や下宿代などかなりの費用が予想された。奨学金でも受けられないと、とてもやっていけないと真三は推測した。

「それは大変だね。お母さんにはまだ話していないのだろう」

「まだ決めたわけではありませんので…」

「はい」

舞は先輩のすすめでインドのシリコンバレーといわれるカルナータカ州の州都、バンガロールに行く予定だと話した。休みを利用して現地の事情を知るために中部国際空港から成田空港を経てインド航空でバンガロール空港に降り立つという。空港へは先輩がクルマで迎えてくれることになっていることを話した。



写真：日間賢鳥(著者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。

FAX: 0569-34-7971
メール: takamitsu@akai-shinbun.net



プロフィール

著者：岡田清治おかせいじ
一九四二年生まれ ジャーナリスト
(編集プロダクションNEXT108代表
著書に『高野山開創二百年いっ
ぱんさん行状記』『心の遺言』あな
たは社員の全能を引き出せませ
か！』『リヨンで見た虹』など多数)

「大学はとりあえず休学にするわけですね。現地ではインターナショナルスクールに入学して語学の特訓を受けるのですか」

「現地にはインターナショナルスクールがいくつもあるようなので、先輩にも相談しようと思っています」

「叔父さんの友人も現地大学に知り合いがいるので聞いてくれるそうだ。場合によっては、その人を訪ねたらいいと思っっている」

「ありがとうございます」

「友人はインドで何をしているの？」

「よくわからないのですが、いまは大学に通って語学を勉強していることでした。ただ、ヨガとかインド舞踏に興味をもっているみたいです」

「ヨガ、といえば、叔父さんの息子の女友だちが、インドでヨガの特訓を受け、その時のことを書いたレポートを送ってきたので、参考に持参したよ」

「ありがとうございます。私も機会があれば学ぼうと思っっています」

「これだよ」と言っ、真三は舞にレポートを手渡した。

舞がレポートを読みだしたので、真三は席を立ってトイレに向かった。

レポートの目次にジャーナリスト・ヨガ研究者、杉貴子とあった。舞は題目のページをめくった。

「空飛ぶ！ベイビー！ヨギーニが話したい！ヨガの話」の題名が飛び込んできた。

「ヨガ」と聞いてイメージすることは何だろう。「体が柔らかい人がやるもの」。私自身ヨガを始めて以来、以前より体が柔らかくなったし、健康的な強い体になったと感じるし、近年ヨガスタジオも増えた。しかし、そのイメージはヨガのほんの一部にすぎない。普段目にしやすい「ヨガ」は、ヨガの中の一つの「アサナ」座法「ポーズをとること」と呼ばれるものである。アサナだけがヨガの目的なら、体が柔らかい人だけが達成できることになってしまふし、体を動かすという意味のエクササイズになつてしまふ。エクササイズが悪いということではなく、ヨガはエクササイズではないし、ダンスでもないうということだ。エクササイズやダンスをする時には、しばしば鏡を使うが、ヨガでは使わない。私は幼少期に日本舞踊を、学生時代はモダンダンスを習っていたことがあるが、どちらも鏡を使う。魅せる形は美しく決まっているし、群舞という集団で舞うものでは他の人と揃えることが重要だからだ。しかし、ヨガでは極端な話、形や美しさは必要ではない。方法は決まっているので、脚をどうやって手をどうすれば結果的に同じ形になるということがある。無駄のない自然な動きが、結果として美しくなるということもある。だが、魅せたり、他の人と比べるものではないので鏡は必要ない。更に言えば、他の人と比べないどころか、自分とも比べないのだ。昨日の自分とも明日の自分とも比べない。今日この瞬間にヨガマットに立つ自分をみつめる。昨日は出来たアサナが今日も出来るとは限らない。昨日に執着してしまふ、今日の自分の状態を見失わない。今日の自分を見つめず、明日はできるだろうと過度に期待もしない。

ヨガという言葉の意味には、瞑想、一体などがあげられる。インドで生まれたが、日本で広がったのは近年の健康ブームや、ハリウッドで流行ったことによる。ファシジョンとしての影響が大きいだろう。種類はたくさんあるが、現在私が実践しているアシユタナヨガについて簡単に説明すると、アシユタナとはサンスクレット語でアシトト数字の8、タンガは枝を意味し、「8つの枝のヨガ」、「八支則ヨガ」となる。その名のおり、大きく分けて8つの実践することがあり、先に述べたアサナもその一つである。残り「ヤマ」「ニヤマ」という、人としてやってはいけないこと(暴力、嘘をつくなど)、やるべきこと(浄化、知足など)を述べた精神的鍛錬に始まり、最後は「サマディ」悟り、平和、三昧である。アサナ自体は呼吸方法やポーズの順番がすべて決まっているので、正しいやり方を学べば一人でも練習できる。先生に教えてもらう場合は、生徒が各々のペースで練習しているのを先生が見て、必要に応じて各自に手助けをする。「マイソールスタイル」という伝統的な指導方法がある。

精神的鍛錬をするのは難しいので、肉体的鍛錬「アサナ」から取り掛かるのもひとつの方法といわれている。私は肉体的鍛錬を週5回ほど行っているが、それ以外にも精神的鍛錬としてヨガから学ぶことはたくさんある。世界的にも有名なヨギー、デビッド・スウェンソン氏は、この夏私が受けたティーチャーズ・トレーニングの中でこう言った。「Asana is not a destination, just a journey.」旅に出てその過程を楽しむことであり、目的ではなく。効率や結果が最優先にされてしまふ今、眼に見える何かをするので安心し、達成感を得るためだけに、予定をうめたい衝動にかられてはいけない。何もしていないことが、眼に見えていない何かをすること。世界中からアシユタナヨガをする人が集まる南インド・マイソールの街では、しばしば話題になる。「朝早く、アサナの練習が終わったら一日どうやって過ごすの？」サンスクレット語やアーユルヴェーダを学ぶ人もいるし、観光、ショッピングもいろいろ。だが私はいつも思っている、何もすることが私の中で何かを起こす。私の脳は普段使わない部分を使い出し、変化と発見をもたらす。

まだレストランには観光客と思われる人が数組、楽しんで語らっていた。時計を見ると2時近くになっていた。ぼつぼつ出ようかと思いつながら舞のいる席に戻った。

「どう、参考になるかな」

「すごい方ですね」

「息子の友人ということしか聞いていないが、インドに行くなら紹介すると電話で伝えてきてくれる」

「そうですね。ぜひ、お会いしたいですね。おいくつぐらいの方ですか」

「正確なことは知らないが、30代だろうと思うが…」

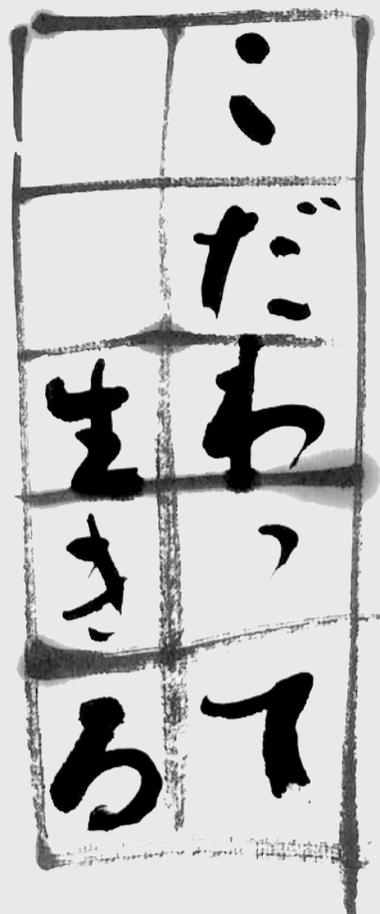
「そうですね」

「どう、レポートは？」

「もう少しです」

舞は再び読み始めた。

絵手紙集



絵文 椋山善久

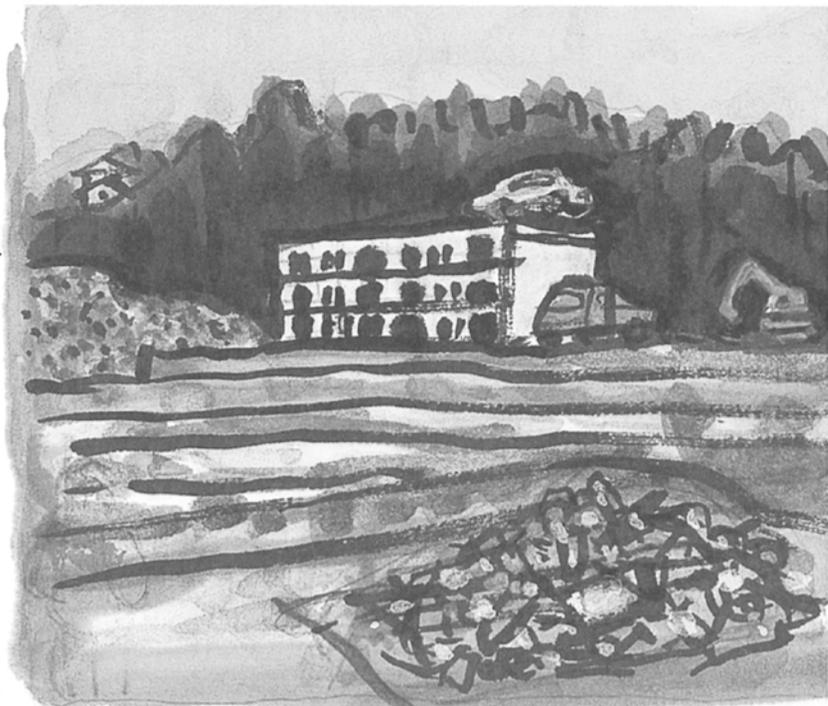
返文 小林玲子

椋山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。
平成二十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・
洋画コース大学院修士課程一回生。

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
(中経コラム「閑人帳」より)
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」ほか



大津波から9ヶ月、石巻・南三陸の被害状況

呆然と
津波の威力
知る其の

フェリーは仙石港へ翌日十七時
到着暗くともくからぬ津波の
周辺は復興している様子翌朝
車で石巻へ向かい雄勝町に到着
すると風光明媚であった漁村の
姿はそこになく呆然となりました。
次に訪れた中津川地域医療センター
では山中腹二五mに達する建物の
一階まで津波が来たとの事。
石巻港の周辺でも水産加工の企
業が大きな被害を受けた。あり
余仙沼へ途中南三陸町に立ち寄り
ました。JR気仙沼線は寸断され
街の状況も散々たるものでした。

拝復 ようこそはるばる祈りの行脚にお出になられました。
心より敬意を感ずります。
お疲れでございましたこと、存じます。
被災地の皆様とのご交流も果され
皆様のお喜びもさぞやと思ひ私共まで嬉しく感じております。
大災害はいつくるか分かりません。
私共も普段から心掛けて備えねばと思ひますもの
やはり余所事と急いでいる自分がいて恥ずかしく存じます。
現状を目の当たりにされ覚悟が違っておられること、思ひます。
大切な貴い旅でございました。
すてきなお茶室とアトリエに入れていただきありがとうございます。
ございます。
娘に話しましたら、お伺いしたい！と申しておりました。
感謝

知多の動植物雑記(三二七)

原 穰

十二月を迎え、あわただしい一年の終りとなる年の瀬を迎えることとなり、えらいこっちゃな一なんて、喫茶店でコーヒを飲みながら、心を休ませてはいるもの、心は落着かない。



年の瀬の心静める木々の赤

でも私は、年の瀬などと言いつつ、あわただしさをなぞどこ吹く風で送っている。

島旅回廊

～ハワイ島の生物・人間編～

半田空の科学館・半田市体育館 館長 池田 昇

探検家キャプテンクックがハワイ諸島を発見して以降、南海の孤島だったハワイには外国人が訪れるようになり、外国人は様々なものをハワイにもたらしました。

そこでハワイは労働力を「輸入」することにしました。これが「移民」の始まりです。

1885年からは正式に官約移民制度がスタート。移民法により移民制度が廃止されるまでの40年間に約22万人が海を渡りました。

ハワイ島にある私の家の近くに、お千代さんと言うおばあちゃんが住んでいます。90歳を超えていますが、今もお元気です。

そんなお千代さんはとてもユニークな英語を喋ります。ある日、私が近所を歩いていると、向こうからお千代さんがやって来るのが見えます。

「イツ・ファイン・デイ・ノー」。

「イツ・ファイン・デイ」ならば「今日は良い天気ですね」となりますが、語尾についた「ノー」の意味が判らない。

「カツ・ファイン・デイ・ノー」。



ハワイ島東海岸の街、ヒロには沢山の日系人が住んでいます。中でも「KUMAMOTO OKAZUYA」はあまりにも有名な和食店。

今年もノと期待して出ると「あれせんがやー」なんて残念無念となることも、これは庭木の持ち主さんが手入れをされたり、収穫されたりした為のもの。

自分はお千代さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん、八木信樹さん。

史を刻んでいく。そんな粉引が、とても愛おしいという。陶芸を始め、関係者を知り合うことも多くなった。

若竹俳壇 作品募集 毎月十日までに葉書で 発行所へ

若竹俳壇 作品募集 毎月十日までに葉書で 発行所へ

イベント 青海クリスマスコンサート 2015・24日(木) 午後7時～同8時半

わが家のニューフェイス



高橋快斗(4才) 蒼斗(2才10ヶ月) 武豊町北中根

愛とMy Family



大川凜々(6才) 類(1才4ヶ月) 常滑市北条

写真・文	を	て	バ	と	僕	ち	で	な		き	笑	2	こ
	笑	く	ケ	楽	が	や	声	声		な	わ	歳	ん
	わ	れ	だ	し	上	う	で	で		な	せ	で	に
	せ	る	ぞ	そ	手	よ	あ	あ		だ	る	す	ち
	る	ん	ー	う	に	。	い	い	。	こ	。	は	
	ぞ	だ	。	。	歌	お	れ	さ	僕	が	僕	。	
	!!	。	。	お	父	。	つ	つ	が	が	は	あ	
	エ	こ	て	兄	さん	僕	す	す	が	が	は	あ	
	エ	これ	言	ち	さん	も	る	る	が	が	は	あ	
	エ	か	う	や	踊	嬉	と	と	が	が	は	あ	
高橋	イ	ら	と	ん	っ	し	み	み	が	が	は	あ	
	オ	も	沢	は	た	く	ん	ん	が	が	は	あ	
	イ	み	山	ね	り	な	が	が	が	が	は	あ	
愛	よ	ん	笑	っ	す	な	大	大	が	が	は	あ	
	な	。	。	。	る	は	き	好	が	が	は	あ	

写真・文	山	こ	ペ	と	食	ら	の	に		ん	が	で	こ
	食	こ	ロ	同	べ	、	に	に		が	大	す	ん
	べ	れ	リ	じ	る	ノ	ぬ	き		。	ス	。	に
	て	か	と	位	事	リ	き	ま		。	キ	。	ち
	大	ら	食	。	も	リ	さん	し	僕	。	は	。	
	き	も	べ	い	大	で	。	よ	。	。	。	。	
	く	い	ち	や	ス	歌	。	う	ん	が	。	。	
	な	っ	や	。	キ	っ	。	ん	が	。	。	。	
大川	ぞ	ぱ	ん	。	。	。	。	。	。	。	。	。	
	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	
尚	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	
子	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	

4時から点灯の推進!

暗いと感じる前の午後4時にライト点灯を



薄暮時の交通事故防止に効果的です

早目のライト点灯で自分の存在を知らせましょう

年末年始は、空き巣に注意!

自宅には必ず鍵をかけましょう!!

被害防止対策のポイント

- どんな短時間の外出でも鍵をかけること。
- 在宅時も、鍵をかけること。
- 家の周囲を明るく保つこと。
- センサーライトや防犯砂利、防犯フィルムを窓ガラスに貼る等効果的な防犯対策をすること。
- 窓、ドア、面格子等を防犯性能の高い建物部品(CP部品)で防犯性能を強化すること。
- 長期不在をする場合は近所に声掛けを。

愛知県常滑警察署

お気軽にお立ち寄りください。

武豊町梨子ノ木 天然木の家 モデルハウス 随時見学OK!! 無料相談会 開催中

天然木と光冷暖の温もりをぜひ体感してください。

健康住宅

天然木+光冷暖の

光冷暖

光冷暖がエアコンの冷温風がもたらす風、ほこり、クーラー病などの不快感を解決!!

空調の常識を変える光冷暖はエアコンにとって代わるこれからの新発想冷暖システムです。

見学ご希望の方は、下記までご連絡下さい。

ひろがる夢をたしかな道で株式会社 東海ホームズ

0569-89-2889

■モデルハウス/愛知県知多郡武豊町梨子ノ木17番地の6

★詳しくはHPをご確認ください。 http://www.tokaihomes.net/

東海ホームズのサイトは携帯・スマートフォンでもご利用いただけます。